

療育手帳をお持ちの方のアンケート用紙

○あなた自身のことについておたずねします。

問1 このアンケートに答えていただいている方はどなたですか。

1. 本人
2. 家族や知人
3. 施設等の職員
4. 学校などの教員
5. その他( )

問2 あなたの性別は。

1. 男
2. 女

問3 あなたの年齢は。

さい  
歳

問4 あなたのお住まいの小学校区は次のうちどれですか。

1. 久津川小学校区
2. 古川小学校区
3. 久世小学校区
4. 深谷小学校区
5. 寺田小学校区
6. 寺田南小学校区
7. 寺田西小学校区
8. 今池小学校区
9. 富野小学校区
10. 青谷小学校区
11. わからない

問5 療育手帳でああなたの障がいの程度はどれですか。

1. A
2. B

問6 あなたは、以下の診断や認定を受けたことがありますか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 発達障がい
2. 高次脳機能障がい
3. 難病

**○医療や介護保険についておたずねします**

問 7 あなたが現在受けている医療ケアをご回答ください。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |            |                   |
|------------|-------------------|
| 1. 気管切開    | 2. 人工呼吸器（レスピレーター） |
| 3. 吸入      | 4. 吸引             |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 6. 鼻腔経管栄養         |

問 8 あなたは介護保険によるサービスを利用していますか。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問 8-1 前の問8で「1. 利用している」を選択した方におたずねします。該当する要介護度はどれですか。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2 | 3. 要介護1 | 4. 要介護2 |
| 5. 要介護3 | 6. 要介護4 | 7. 要介護5 |         |

**○生活の状況についておたずねします**

問 9 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。当てはまる番号に2つまで○をつけてください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 自分が働いた給料 | 2. 自分の年金    |
| 3. 自分の貯金    | 4. 家族の給料や年金 |
| 5. 生活保護     | 6. そのほか（ ）  |

問 10 あなたの家族構成で当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 一人暮らし           | 2. 夫婦二人暮らし            |
| 3. 自分と親            | 4. 自分たち夫婦（あるいは自分）と子ども |
| 5. 三世代以上が同居している    | 6. 自分と親と兄弟など          |
| 7. 共同住宅などで仲間と住んでいる | 8. そのほか（ ）            |

問 11 あなたの主な介助者は次のうち誰ですか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 親       | 2. 配偶者        |
| 3. 子ども     | 4. 兄弟・姉妹      |
| 5. 祖父母     | 6. そのほかの親族    |
| 7. 知人      | 8. ホームヘルパー    |
| 9. そのほか（ ） | 10. 介助する人はいない |

問 12 あなたの家庭やあなた以外の家族のことで困っていることはありますか。当てはまる番号にいくつでも○をつけて下さい。

1. 生活が困窮している
2. 高齢者や障がい者だけの世帯である
3. 家族だけの介護では足りないが介護等のサービスも不足している
4. 認知症、要介護者等援助や介護が必要な家族がいる
5. 介護や子育てで疲れている家族がいる
6. 日中他の家族が留守になり、困ることがある
7. 閉じこもりがちな家族がいる
8. 家族の会話があまりない
9. 家族同士の仲が悪い・ほとんど顔を合わせない
10. 家庭内で虐待や暴力行為が起こる
11. アルコールや薬物※に依存している家族がいる ※医師の処方範囲はのぞきます
12. 家の中が不潔・ごみ捨てなどをしない
13. そのほか ( )
14. 特にない

問 13 あなたは平日の昼間、主にどのように過ごしていますか。当てはまる番号に 2 つまで○をつけてください。

1. 仕事や通学をしている
2. 家族と過ごしている
3. 一人で過ごしている
4. デイサービスなどのため福祉施設に通っている
5. 入所している福祉施設で過ごしている
6. 友だちと過ごしている
7. そのほか ( )

問 14 あなたは休日、どのように過ごしていますか。当てはまる番号に 2 つまで○をつけてください。

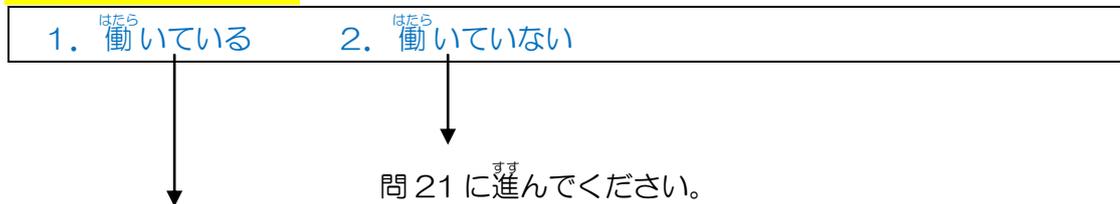
1. 仕事や通学をしている
2. 家族と過ごしている
3. 一人で過ごしている
4. デイサービスなどのため福祉施設に通っている
5. 入所している福祉施設で過ごしている
6. 友だちと過ごしている
7. そのほか ( )

問 15 あなたは今後、どこでの暮らしを希望していますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族と暮らしたい
2. 一人で暮らしたい
3. グループホームで暮らしたい
4. 入所施設で暮らしたい
5. そのほか ( )
6. わからない

**○就労についておたずねします**

問 16 現在働いていますか。



問 17 現在働いている方におたずねします。お仕事について当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 事業所・企業・団体の正職員
2. 事業所・企業・団体の非常勤職員（嘱託・パート・アルバイト）
3. 授産施設や福祉作業所などで仕事をしている
4. 自分の家の家業（商店など）に携わっている
5. 自分が経営者として自営業
6. そのほか ( )
7. 働いていない

問 18 現在働いている方におたずねします。現在の仕事をどのようにして見つけましたか。当てはまる番号に1つだけに○をつけてください。

1. 就労支援機関や公共職業安定所のあっせん
2. 学校の紹介
3. 知人、縁故関係の紹介
4. 職業訓練校の紹介
5. 直接自分で探した
6. そのほか ( )

問 19 仕事を<sup>しごと</sup>する<sup>うえ</sup>での<sup>こま</sup>困り<sup>なん</sup>ごとは何<sup>あ</sup>ですか。当<sup>あ</sup>ては<sup>ばんごう</sup>まる番号<sup>ばんごう</sup>にいくつでも○をつけてください。

1. 給料<sup>きゅうりょう</sup>が少<sup>すく</sup>ない
2. 人間<sup>にんげん</sup>関係<sup>かんけい</sup>が難<sup>むずか</sup>しい
3. 通勤<sup>つうきん</sup>が大<sup>たい</sup>変<sup>へん</sup>
4. 障<sup>しょう</sup>がい<sup>たい</sup>に<sup>り</sup>対<sup>り</sup>する<sup>り</sup>理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>が<sup>とほ</sup>乏<sup>とほ</sup>しい
5. 立<sup>たち</sup>場<sup>ば</sup>が<sup>ふ</sup>不<sup>ふ</sup>安<sup>あん</sup>定<sup>てい</sup>
6. 休<sup>やす</sup>みが<sup>と</sup>り<sup>に</sup>く<sup>い</sup>
7. 困<sup>こま</sup>った<sup>こ</sup>は<sup>な</sup>い
8. そのほか ( )

問 20 現在<sup>げんざい</sup>働<sup>はたら</sup>いて<sup>い</sup>る<sup>かた</sup>方<sup>かた</sup>におたずね<sup>し</sup>ま<sup>す</sup>。現<sup>げんざい</sup>在<sup>ざい</sup>の<sup>しごと</sup>仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>や<sup>しよくば</sup>職<sup>かん</sup>場<sup>かん</sup>に<sup>かん</sup>関<sup>かん</sup>して、ど<sup>か</sup>の<sup>かんきょう</sup>よ<sup>う</sup>な<sup>かん</sup>環<sup>かん</sup>境<sup>きょう</sup>が<sup>と</sup>と<sup>の</sup>整<sup>ととの</sup>え<sup>ば</sup>、よ<sup>り</sup>働<sup>はたら</sup>き<sup>やす</sup>い<sup>い</sup>と<sup>おも</sup>い<sup>ま</sup>す<sup>か</sup>。特<sup>とく</sup>に<sup>あ</sup>当<sup>あ</sup>て<sup>は</sup>まる<sup>ばんごう</sup>番<sup>ばん</sup>号<sup>ごう</sup>に<sup>ふ</sup>つ<sup>ま</sup>で<sup>ふ</sup>つ<sup>ま</sup>で○をつけてください。

1. 安<sup>あん</sup>定<sup>てい</sup>した<sup>しゅう</sup>収<sup>しゅう</sup>入<sup>にゅう</sup>
2. 障<sup>しょう</sup>がい<sup>たいど</sup>の<sup>しごと</sup>程<sup>しごと</sup>度<sup>ない</sup>に<sup>しごと</sup>あ<sup>つ</sup>つ<sup>た</sup>た<sup>い</sup>た<sup>しごと</sup>仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>内<sup>ない</sup>容<sup>よう</sup>
3. バリ<sup>じゅう</sup>ア<sup>じつ</sup>フ<sup>じつ</sup>リ<sup>じつ</sup>ー<sup>じつ</sup>の<sup>じつ</sup>充<sup>じつ</sup>実<sup>じつ</sup>
4. 障<sup>しょう</sup>がい<sup>たい</sup>に<sup>り</sup>対<sup>り</sup>する<sup>り</sup>理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>
5. 通<sup>つう</sup>勤<sup>きん</sup>に<sup>たい</sup>対<sup>たい</sup>する<sup>しえん</sup>支<sup>し</sup>援<sup>えん</sup>
6. 希<sup>き</sup>望<sup>ぼう</sup>す<sup>る</sup>仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>内<sup>ない</sup>容<sup>よう</sup>
7. 職<sup>しよく</sup>場<sup>ば</sup>の<sup>しょう</sup>障<sup>しょう</sup>がい<sup>り</sup>者<sup>り</sup>へ<sup>い</sup>の<sup>い</sup>理<sup>い</sup>解<sup>し</sup>、<sup>い</sup>意<sup>い</sup>識<sup>し</sup>改<sup>い</sup>革<sup>かく</sup>
8. ショ<sup>しよく</sup>ブ<sup>しよく</sup>コ<sup>しよく</sup>ー<sup>しよく</sup>チ<sup>しよく</sup>、手<sup>しよく</sup>話<sup>しよく</sup>通<sup>しよく</sup>訳<sup>しよく</sup>者<sup>しよく</sup>、要<sup>しよく</sup>約<sup>しよく</sup>筆<sup>しよく</sup>記<sup>しよく</sup>者<sup>しよく</sup>等<sup>しよく</sup>の<sup>しよく</sup>配<sup>しよく</sup>置<sup>しよく</sup>
9. 教<sup>きょう</sup>習<sup>しよく</sup>、訓<sup>くん</sup>練<sup>れん</sup>等<sup>とう</sup>の<sup>じゅう</sup>充<sup>じつ</sup>実<sup>じつ</sup>
10. そのほか ( )

現在働いている方は問 23 に進んでください。

問 21 現在<sup>げんざい</sup>働<sup>はたら</sup>いて<sup>い</sup>ない<sup>かた</sup>方<sup>かた</sup>におたずね<sup>し</sup>ま<sup>す</sup>。働<sup>はたら</sup>いて<sup>い</sup>ない<sup>りゆう</sup>理<sup>なん</sup>由<sup>なん</sup>は<sup>あ</sup>何<sup>あ</sup>ですか。当<sup>あ</sup>ては<sup>まる</sup>まる<sup>ばんごう</sup>番<sup>ばん</sup>号<sup>ごう</sup>に<sup>ふ</sup>つ<sup>ま</sup>で<sup>ふ</sup>つ<sup>ま</sup>で○をつけてください。(ご本人<sup>ほんにん</sup>が<sup>さい</sup>18<sup>さい</sup>歳<sup>さい</sup>未<sup>まい</sup>満<sup>まん</sup>の<sup>ばあい</sup>場<sup>ばい</sup>合<sup>かい</sup>は<sup>かい</sup>回<sup>かい</sup>答<sup>とう</sup>不<sup>ふ</sup>要<sup>よう</sup>です)

1. 障<sup>しょう</sup>がい<sup>おち</sup>が<sup>はたら</sup>重<sup>はたら</sup>い<sup>はたら</sup>ので<sup>はたら</sup>働<sup>はたら</sup>く<sup>はたら</sup>こ<sup>はたら</sup>と<sup>はたら</sup>が<sup>はたら</sup>で<sup>はたら</sup>き<sup>はたら</sup>な<sup>はたら</sup>い<sup>はたら</sup>
2. 病<sup>びよう</sup>気<sup>き</sup>の<sup>ため</sup>
3. 高<sup>こう</sup>齢<sup>れい</sup>の<sup>ため</sup>
4. 自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>の<sup>しょう</sup>障<sup>しょう</sup>がい<sup>じょう</sup>の<sup>じょう</sup>状<sup>じょう</sup>態<sup>たい</sup>に<sup>しごと</sup>あ<sup>つ</sup>つ<sup>た</sup>た<sup>い</sup>た<sup>しごと</sup>仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>が<sup>な</sup>い<sup>ため</sup>
5. 家<sup>か</sup>事<sup>じ</sup>手<sup>て</sup>伝<sup>でん</sup>い<sup>を</sup>し<sup>て</sup>い<sup>る</sup>た<sup>め</sup>
6. 近<sup>ちか</sup>く<sup>しごと</sup>に<sup>しごと</sup>仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>が<sup>じよく</sup>で<sup>き</sup>る<sup>じよく</sup>授<sup>じよく</sup>産<sup>さん</sup>施<sup>せ</sup>設<sup>せつ</sup>や<sup>さぎ</sup>作<sup>さぎ</sup>業<sup>ぎょう</sup>所<sup>じよ</sup>が<sup>な</sup>い<sup>ため</sup>
7. 雇<sup>こ</sup>用<sup>よう</sup>し<sup>て</sup>く<sup>れ</sup>な<sup>い</sup>た<sup>め</sup>
8. 働<sup>はたら</sup>き<sup>たい</sup>場<sup>ば</sup>所<sup>じよ</sup>で<sup>せ</sup>設<sup>せつ</sup>備<sup>び</sup>や<sup>さぎ</sup>作<sup>さぎ</sup>業<sup>ぎょう</sup>環<sup>かん</sup>境<sup>きょう</sup>が<sup>せい</sup>整<sup>せい</sup>備<sup>び</sup>さ<sup>れ</sup>て<sup>い</sup>な<sup>い</sup>た<sup>め</sup>
9. 一<sup>いち</sup>時<sup>じ</sup>的<sup>てき</sup>に<sup>きゅう</sup>休<sup>きゅう</sup>職<sup>しよく</sup>中<sup>ちゅう</sup> (も<sup>し</sup>く<sup>は</sup>は<sup>しよく</sup>就<sup>しよく</sup>職<sup>しよく</sup>活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>中<sup>ちゅう</sup>) の<sup>ため</sup>
10. 働<sup>はたら</sup>き<sup>た</sup>く<sup>な</sup>い<sup>ため</sup>
11. そのほか ( )

問 22 <sup>げんざいはたら</sup>現在働いていない方<sup>かた</sup>におたずねします。あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思<sup>おも</sup>いますか。

1. 仕事をしたい
2. 仕事をしたくない
3. 仕事ができない

問 23 あなたは今後どのように働きたいですか。当てはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。

1. 事業所・企業・団体の正職員として働きたい
2. 事業所・企業・団体の非常勤職員（嘱託・パート・アルバイト）として働きたい
3. 授産施設や福祉作業所などで仕事をしたい
4. 自分の家の家業（商店など）で仕事をしたい
5. 自分が経営者として自営業をしたい
6. 対人関係、勤務日数・時間等の面で障がい<sup>あ</sup>に合った形で働きたい  
（雇用形態や賃金よりこのことを優先したい）
7. そのほか（ )
8. 特<sup>とく</sup>にない

## <sup>がいしゅつ</sup>○外出についておたずねします

問 24 あなたが外出する際のおもな手段は何ですか。特に当てはまる番号に 2 つまで○をつけてください。

1. 徒歩や自転車
2. 公共交通機関
3. 自分が運転する自動車やバイク
4. 家族が運転する自動車
5. 介助者が付き添う外出支援等のサービス
6. タクシー
7. そのほか（ )

問25 あなたが外出する時、困ることは何ですか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 段差のある床や駐車場、トイレなど施設が利用しづらい
2. 道路や駅、列車、バスなどの案内表示が十分でない
3. 歩道がないなど道路が危険である
4. 施設や店舗の従業員の対応が障がいを理解していない
5. 駅や公共の場に介助者がいない
6. バスの時刻、バリアフリー対応かどうか等、交通手段や外出先の情報が不足している
7. まわりの人がジロジロ見たり、不親切
8. 付き添って出かけてくれる人がいない
9. そのほか（ )
10. 困ることは特にない

**○余暇や地域活動についておたずねします**

問26 あなたは地域活動（自治会、子ども会の行事や役員など）へ参加していますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 十分している
2. まあまあしているほうだ
3. あまりしているとはいえない
4. 何もしていない

問26-1 前の問26で「3. あまりしているとはいえない」「4. 何もしていない」と答えた方におたずねします。それはなぜですか。特に当てはまる番号に2つまで○をつけてください。

1. 障がいに対する理解や配慮がないので参加できない
2. 身近に機会や相手がなく参加できない
3. 外出支援、手話等のサービスがなくて参加できない
4. 地域の情報が入ってこない（連絡がない）
5. したいとは思わない

## ○サービス利用についておたずねします

ここから問 33 までは、今何らかの福祉サービスを利用している方だけが答えください。利用していない方は問 34 へ進んでください。

問 27 次の表の中で、利用している介護などのサービスに○をつけ、○をつけたサービスの満足度などを表の中の質問にしたがって答えください。

サービス内容	(1) 利用しているサービスに○をつけ てください↓	(2) 利用しているサービスの満足度を次の3つから選んで該当の番号に○を1つだけつけてください。			(3) 左で「3不満がある」を選択した方は、その不満の番号をいくつでも選んで○をつけてください。			
		1 満足	2 ほぼ満足	3 不満がある	1 内容が不満	2 時間や日数が足りない	3 職員への対応が不満	4 そのほか
①あなたの家をヘルパーなどが訪れて介護や家事援助をするサービス		1	2	3	1	2	3	4
②あなたが日中に福祉施設に出かけて創作活動などを行うサービス(デイサービスなど)		1	2	3	1	2	3	4
③リハビリや社会復帰のための訓練を受けるサービス		1	2	3	1	2	3	4
④授産施設や作業所で仕事を通じて職業の訓練を行う		1	2	3	1	2	3	4
⑤(児童に限る)放課後や学校の長期休暇に受けるデイサービスや障がい児だけの学童保育		1	2	3	1	2	3	4
⑥(児童に限る)療育やことばの教室		1	2	3	1	2	3	4
⑦短期入所(ショートステイ)		1	2	3	1	2	3	4
⑧グループホームでの生活や介護サービス		1	2	3	1	2	3	4
⑨入所している施設での生活や介護サービス		1	2	3	1	2	3	4

問 28 上記①～⑨で特に不満と感じる内容を①～⑨の番号とともに3つまでお書きください。

サービスの番号	不満の具体的な内容

問29 次の表の中で、利用している地域生活支援事業のサービスに○をつけ、○をつけたサービスの満足度などを表の中の質問にしたがってお答えください。

サービス内容	(1) 利用しているサービスに○をつけてください↓	(2) 利用しているサービスの満足度を次の3つから選んで該当の番号に○を1つだけつけてください。			(3) 左で「3不満がある」を選択した方は、その不満の番号をいくつでも選んで○をつけてください。			
		1 満足	2 ほぼ満足	3 不満がある	1 内容が不満	2 時間が足りない	3 職員への対応が不満	4 その他
① サービス事業所などでの相談		1	2	3	1	2	3	4
② 手話通訳者、要約筆記者の派遣等		1	2	3	1	2	3	4
③ 日常生活用具の給付		1	2	3	1	2	3	4
④ 送迎や付き添いなど外出の際の移動を支援するサービス		1	2	3	1	2	3	4
⑤ 地域活動支援センターでの創作や作業		1	2	3	1	2	3	4
⑥ 日中一時支援事業で昼間の時間を過ごすこと		1	2	3	1	2	3	4
⑦ その他-1( )		1	2	3	1	2	3	4
⑧ その他-2( )		1	2	3	1	2	3	4

問30 上の①～⑧で特に不満と感じる内容を①～⑧の番号とともに3つまでお書きください。

サービスの番号	不満の具体的な内容

問 31 いまう 今受けているサービスいがい ひつよう以外で必要なサービスはありますか。あ 当てはまる番号にばんごういくつでも○をつけてください。

1. あなたのいえ家をヘルパーなどが訪れて介護や家事援助をするサービス
2. あなたが日中に福祉施設に出かけて創作活動等を行うサービス（デ イサービスなど）
3. リハビリや社会復帰のための訓練を受けるサービス
4. 授産施設や作業所で仕事を通じて職業の訓練を行う
5. (児童にかぎ 放課後や学校の長期休暇に受けるデ イサービスや障がい児だけの学童保育)
6. (児童にかぎ 療育やことばの教室)
7. 短期入所（ショートステイ）
8. グループホームでの生活や介護サービス
9. 入所している施設での生活や介護サービス
10. サービス事業所などでの相談
11. 手話通訳者、要約筆記者の派遣等
12. 日常生活用具の給付
13. 送迎や付き添いなど外出の際の移動を支援するサービス
14. そのほか（ )
15. 特にない

問 32 今のところじょうようし 城陽市では実施はされていませんが、つぎ 次のサービスや支援で必要とかん 感じるものはありますか。あ 当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 入院時のホームヘルプサービス
2. ヘルパーによる院内介助
3. サービスによる通勤・通学等の支援
4. 施設への通所の際の送迎
5. 往診などの訪問看護
6. そのほか（ )
7. 特にない

問 33 ふくし 福祉サービス等の利用にあたり、りよう 利用する施設やサービス内容について誰が決めていますか。あ 当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 自分
2. 家族
3. サービス利用提供事業所
4. 相談支援員
5. そのほか（ )

## 〇情報についておたずねします

問 34 あなたは生活に必要な情報を主に何から得ていますか。特に当てはまる番号に2つまで〇をつけてください。

1. テレビや新聞
2. 自宅のパソコンのインターネット
3. 携帯サイトやモバイル機器で見るサービス
4. 市役所等行政機関
5. 相談支援事業所
6. 利用施設の職員
7. 家族、親族
8. 友人、地域の人、ボランティア
9. そのほか ( )

問 35 市からの情報発信として、もっとも力を入れてほしいことは何ですか。当てはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

1. 市の広報
2. 声の広報・点字の広報
3. パソコンのインターネットへの情報提供
4. 携帯電話やモバイル機器への情報提供
5. 相談支援事業所の支援員による情報提供
6. 福祉関係の講演会や座談会
7. そのほか ( )

## 〇地域での暮らしや悩み・相談についておたずねします

問 36 あなたは、隣近所の人とどの程度お付き合いをしていますか。当てはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

1. ふだんから親しい付き合いがある
2. 世間話や立ち話をする程度
3. 顔を合わせればあいさつする程度
4. 付き合いをしていない

問 37 あなたは、あなたの地域の自治会長や民生・児童委員を知っていますか。当てはまる番号にそれぞれ1つずつ○をつけてください。

①自治会長

- |                       |         |
|-----------------------|---------|
| 1. 知っている              | 2. 知らない |
| 3. 自治会に加入していない・自治会がない |         |

②民生・児童委員

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 38 あなたの今現在の悩みや相談事などは、どんなことですか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 自分の健康や治療のこと        |
| 2. 生活費などの経済的なこと       |
| 3. 介助や介護のこと           |
| 4. 生活全般（炊事・洗濯・掃除等）のこと |
| 5. 緊急時のこと             |
| 6. 仕事や就職のこと           |
| 7. 就学や学校のこと           |
| 8. そのほか（ )            |
| 9. 特にない               |

問 39 日常的に連絡がとれ、困ったことや不安なことを相談できる相手はどのような方ですか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1. 家族・親類       | 2. 隣近所の人        |
| 3. 知人・友人       | 4. 自治会長         |
| 5. 民生・児童委員     | 6. かかりつけの医師     |
| 7. 生活支援センターの職員 | 8. 市役所の職員       |
| 9. 校区社会福祉協議会の人 | 10. そのほか（具体的に ) |
| 11. 特にない       |                 |

問 40 現在の困った時の相談体制について、どのように感じていますか。

- |                      |
|----------------------|
| 1. 満足している            |
| 2. 気軽に相談できる場や人がない    |
| 3. 専門的な相談員や窓口が不足している |
| 4. 近所に相談の場や人がいない     |
| 5. 夜間や休日に相談できる場や人がない |
| 6. そのほか（ )           |
| 7. 特にない              |



問 46 成年後見制度に関して、どのような情報が提供されればよいと思いますか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 制度を利用した際のだいたいの費用
2. 成年後見制度を利用する場合の手続き方法
3. どんな場合に利用されているかなどの具体的な事例
4. 申立費用の助成制度などの支援内容
5. 成年後見制度に関する相談窓口
6. 後見人になってくれる人にどんな人がいるかの具体的な情報
7. 制度の概要
8. そのほか ( )
9. わからない

問 47 日常生活において、障がいがあるために差別や偏見、疎外感を感じることはありませんか。当てはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. よく感じる
2. ときどき感じる
3. あまり感じない
4. まったく感じない

問 47-1 前の問47で、「1. よく感じる」「2. ときどき感じる」を選択した方におたずねします。どんなときにそれを感じますか。特に当てはまる番号に2つまで○をつけてください。

1. 社会の制度
2. 就職・仕事
3. 教育の場
4. 結婚
5. スポーツ・趣味の活動
6. 家族関係
7. 外出時（街角での人の視線や対応）
8. 店などでの対応・態度
9. 交通機関
10. マスメディア
11. そのほか ( )

問 48 あなたは虐待されたことがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 48-1 前の問48で「1. ある」を選択した方におたずねします。どこでされましたか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |                |
|----------------|
| 1. 会社、学校や保育園   |
| 2. 登下校や通園の途中   |
| 3. 通勤途中        |
| 4. 入所施設        |
| 5. 休みの日に行く遊び場等 |
| 6. 医療機関        |
| 7. 自宅          |
| 8. 家の近所        |
| 9. そのほか ( )    |

問 48-2 前の問48で「1. ある」を選択した方におたずねします。誰にされましたか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |                     |
|---------------------|
| 1. 学校や園の教職員         |
| 2. スクールバスなどの運転手や添乗員 |
| 3. 近所の人             |
| 4. 福祉施設や介護施設の職員     |
| 5. ヘルパーや、お手伝いさん     |
| 6. 勤め先の会社の人         |
| 7. 家族               |
| 8. そのほか ( )         |

問 48-3 前の問48で「1. ある」を選択した方におたずねします。どんなことをされましたか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. 介護や世話の放棄・放任 |
| 3. 心理的虐待 | 4. 性的虐待        |
| 5. 金銭的虐待 | 6. そのほか ( )    |

## 〇城陽市の福祉の環境についておたずねします

問 49 城陽市で、障がい者が生活を送る上で重要と思われることは何ですか。特に当てはまる番号に4つまで〇をつけてください。

1. 福祉を支える専門職や住民リーダーなど、人を育てること
2. 障がい者とごく当たり前に一緒に暮らす地域をつくること
3. 地域で暮らせるようグループホームを充実させること
4. 緊急時に利用できるショートステイを充実させること
5. 入所できる施設などを充実させること
6. 困った時に気軽に相談できる窓口をつくること
7. ホームヘルプサービス（訪問介護）など在宅福祉サービスを充実させること
8. 職業紹介のしくみや働くための訓練を充実させること
9. 近所同士や親同士の地域のつながりを大切にする
10. 市民がこまごま見守り、支え合うこと
11. 企業が障がい者をもっと雇用すること
12. 建物、道路などを障がい者が利用しやすいよう改善（バリアフリー化）すること
13. 災害時を想定した日頃からの見守り活動や防災訓練を行うこと
14. 学校等で福祉教育をすすめること
15. 市民の障がい者や福祉活動への理解を深める講座や広報を充実させること
16. そのほか（ )

## 〇問 50 から問 54 はご本人ではなく、主な介助者の方におたずねします。

（施設職員の方や介助者がいない方は答えていただくなくて結構です）

問 50 主な介助者の方の年齢はいくつですか。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 10 歳代     | 2. 20 歳代     |
| 3. 30 歳代     | 4. 40 歳代     |
| 5. 50 歳代     | 6. 60 歳～64 歳 |
| 7. 65 歳～69 歳 | 8. 70 歳代     |
| 9. 80 歳以上    |              |

問51 障がい児の保護者の方におたずねします。お子さんの療育及び保育で困っていることは何ですか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 療育施設に空きがなく通えない
2. 小学生以上でも通える療育施設がない
3. 放課後や夏休みの学童保育施設がない
4. 子どもの発達や障がいについて気軽に相談できる窓口がない
5. その他（ )

問52 主な介助者の方におたずねします。今困っていることは何ですか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

1. 自分が高齢化してきた
2. 自分の健康が良好でない
3. 経済的にゆとりがない
4. 時間的にゆとりがない
5. 他に介助を頼る人がいない
6. 介助の方法でわからないことがある
7. サービスの利用でわからないことがある
8. 心身が疲労している
9. その他（ )

問53 主な介助者の方におたずねします。あなた（介助者）が日常的に感じる不調について、当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- |              |          |
|--------------|----------|
| 1. 十分睡眠がとれない | 2. 食欲がない |
| 3. 疲れやすい     | 4. 胃の痛み  |
| 5. 頭痛        | 6. 手足の痛み |
| 7. 腰痛        | 8. 肩こり   |
| 9. 憂うつ       | 10. 特になし |
| 11. その他（ )   |          |

問54 主な介助者の方におたずねします。介助者にとってどのような支援が必要だと思いますか。当てはまる番号にいくつでも○をつけてください。

- 1. 在宅サービスの充実
- 2. 本人の状態や病状が悪化した時の支援・緊急の支援
- 3. 作業所などの充実
- 4. 入所できる施設の充実
- 5. 適切な介助方法の伝達や講習
- 6. 支援サービスに関する情報
- 7. 気軽に相談できる窓口の充実
- 8. 家族の相談にのる専門家の訪問
- 9. 介助者の疲れや健康に関するサービスの充実
- 10. 障がい者の家族同士が交流できる機会
- 11. 家族会等への助成
- 12. 多くの市民が障がいに対する理解を得るための学習の機会
- 13. その他（

問55 障がい者が暮らしやすいまちづくりのため、ご本人もご家族の方も、ご意見を自由にお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

きょうりょく  
ご協力ありがとうございました